

日本農業気象学会 2026 年大会および
農業気象国際シンポジウム (ISAM2026)

2026 年 3 月 17～19 日, 茨城県つくば市

開催の趣意
および
企業展示、企業展示要旨募集の
お知らせ

日本農業気象学会 2026 年全国大会実行委員会

令和7年12月8日

日本農業気象学会 2026 年全国大会,
農業気象国際シンポジウム (ISAM2026)
大会委員長 長谷川利弘



企業展示・企業展示要旨掲載のお願い

日頃より、日本農業気象学会へのご支援、ご協力、誠に有り難うございます。

さて、日本農業気象学会は、2026 年 3 月 17～19 日に、茨城県つくば市の筑波大学春日キャンパスにおいて「2026 年全国大会」ならびに「農業気象国際シンポジウム 2026 (ISAM2026)」を開催します。両会合は、国内外の 200 名を超える農業気象関連研究者が一堂に会する、年に一度・国内で唯一の機会です。開催の趣意は下記の通りです。

今大会限りの試みで、賛助会員を増やすキャンペーンとして、賛助会員の企業様には参加費のみで展示・宣伝が可能となるように企画しました。この機会を、貴社の PR、新製品の紹介などに利用されますよう、別紙のようにご案内します。また、参加者全員にデジタル配布する講演要旨集(PDF ファイル)およびプログラム冊子への企業展示要旨掲載も準備しております。

現在、関東在住の学会員を中心に大会実行委員会を組織し、会合の成功に向けて努力しています。いろいろと出費多端な情勢かと存じますが、是非、出展や企業展示要旨掲載をご検討戴きますよう、ご高配のほど、よろしくお願い致します。なお、本キャンペーンは今回限りで、次回以降の企業展示費・広告費の措置は従来通りとなる可能性もございますので、ご了承の程よろしくお願い致します。

【開催の趣意】

日本農業気象学会は、農業生産と気象の関係、農耕地における気候、微気象の成り立ち、耕地・施設環境の改善・調節などに関する知識の向上と普及を目的として、毎年全国大会を開催し、国際会議を主催するなど、80 年の歴史のある学会です。気候変動下での持続的な食料生産や地球環境に関心が高まる中、学会が取り組む研究の重要性は高まっており、最近では、温暖化、自然エネルギー、バイオエネルギーに関する研究分野での社会的貢献を目指す研究活動や、スマート農業に関する技術開発が活発です。

「2026 年全国大会」ならびに「農業気象国際シンポジウム 2026 (ISAM2026)」では、農業気象学会員はもとより、「農業と環境」に関心を持つ、全国および海外の大学、試験研究機関、行政機関、民間企業の関連研究者、技術者に広く参集を呼びかけます。最新の研究成果を口頭、ポスター、オーガナイズドセッションなど様々な形態で発表し、意見交換することにより研究を発展させるばかりでなく、公開シンポジウムを通して近年の気候変動下における農業の実状と、気候情報の提供と活用、国際的な情報発信の在り方について議論を深め、農業気象学の視点から、科学的根拠に基づいた実践と政策支援の方策について多角的に探る機会となることが期待されます。

企業展示および企業展示要旨掲載のご案内

1. 企業展示

展示ブースは口頭発表会場、ポスター会場の隣室に用意します。ブースの大きさは約2m×1.5mで、各ブースには机（約60cm×50cm）3台と椅子数脚、コンセント2口の準備を予定しています。大電流を必要とする場合や、広いスペースを希望される場合は、別途ご相談ください。ブースの設営は2026年3月17日9～12時、展示期間は2026年3月17日12～18時、18日9～18時、19日9～16時です。展示のコアタイム等、詳細につきましては決定次第お知らせいたします。

料金は、本部の賛助会員企業の場合7,000円（3名まで）です。なお、大会2日目（3月18日）に開催される懇親会に会員価格にてご参加いただけます。

出展を希望される場合は、「企業展示申込書」を1月13日 20日までに下記提出先のメールアドレスあて、添付ファイルとしてお送り頂くとともに、料金を2月2日までに下記銀行口座にお振り込み下さい。申込後、事務局より企業展示案内を差し上げます。

企業展示には講演要旨集への企業展示要旨掲載（A4、2ページまで）が追加料金無しで付加されます。ご希望の場合は申込書の該当欄をチェックし、企業展示要旨掲載案内に従って原稿の提出をお願いします。

2. 企業展示要旨掲載

講演要旨集はカラーのPDFファイルとして参加者全員に配布されます。サイズはA4で、総頁数は200～250頁の予定です。企業展示要旨掲載は、最大2ページまでにて賜ります。

企業展示要旨掲載を希望される場合は、「企業展示要旨掲載申込書」を1月13日 20日までに下記提出先のメールアドレスあて、添付ファイルとしてお送り下さい。また、要旨原稿はPDFファイルとし、各企業で準備していただき、同様に1月13日 20日までに下記提出先のメールアドレスあて、添付ファイルとしてお送り下さい。

なお、講演要旨への企業展示要旨掲載をお申込みいただいた場合には、会場で配布するプログラム冊子にも、同じものを印刷して挿入します。

記

1. 料金振込先：

筑波銀行 谷田部支店

普通 1267351

日本農業気象学会 2026年全国大会実行委員会

（ニホンノウギョウキシヨウガツカイニ）

2. 書類提出先および問い合わせ先：

＜企業展示担当＞農研機構 農業環境研究部門 気候変動適応策研究領域 佐々木華織

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

Tel： 029-838-8946

e-mail： samj2026@ml.affrc.go.jp （スパム防止のためメールアドレスは画像になっています。）

企業展示申込書

日本農業気象学会 2026 年全国大会
農業気象国際シンポジウム (ISAM2026)
実行委員長 長谷川利拡 宛

「日本農業気象学会 2026 年全国大会」および「農業気象国際シンポジウム (ISAM2026)」企業展示に申し込みます。

令和 年 月 日

所在地：

機関(社)名：

代表者名：

印

上記の企業展示参加費は下記の通りです。

7 千円 (1 社あたり、3 名様まで。ただし、振込期限を過ぎた場合 8 千円)

なお、4 名様以上の場合は、お一人あたり 7 千円 (ただし、振込期限を過ぎた場合 8 千円) を追加で頂戴いたします。

☐講演要旨への企業展示要旨掲載を希望

☐懇親会への参加を希望 (お一人あたり 6 千円。ただし、振込期限を過ぎた場合 8 千円)

(全参加者氏名：)

(企業展示ご担当者をご記入下さい)

担当者氏名：

所属：

連絡先住所：

電話番号：

FAX 番号：

e-mail：

企業展示要旨掲載申込書

日本農業気象学会 2026 年全国大会
農業気象国際シンポジウム (ISAM2026)
実行委員長 長谷川利拡 宛

「日本農業気象学会 2026 年全国大会」および「農業気象国際シンポジウム (ISAM2026)」企業展示要旨掲載に申し込みます。

ページ数： _____ ページ（最大 2 ページまで）

令和 年 月 日

所在地：

機関(社)名：

代表者名： 印

上記の企業展示要旨掲載費は無料です。

(企業展示要旨掲載ご担当者をご記入下さい)

担当者氏名 :

所 属：

連絡先住所 :

電話番号 :

FAX 番号 :

e-mail :